

徳用の歴史

～地下に眠る古の息吹～

はじめに

徳用は野々市市の北西部にあり、白山市との市境に位置しています。徳用の集落の東側には蟹川、西側には郷用水（安原川）が流れており、水はけが良い土地で住むに適した場所です。

徳用集落の北側一帯では土地区画整理事業が行われ、その際に『徳用クヤダ遺跡』が広がっていることがわかりました。

本展では、土地区画整理事業に伴って行われてきた徳用クヤダ遺跡の発掘調査の成果を出土品とパネルで紹介します。



徳用地区周辺空中写真（平成19年10月撮影 国土地理院）

